

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

(一) 碩博士論文

	論文名稱	出版處	出版年月
1	台湾の日本語教育における教師の母語使用に関する研究—会話授業を対象に—	日本國立廣島大學 教育學研究所博士論文	2003 年 01 月
2	台湾人日本語教師の母語使用に関する基礎的研究—会話授業を対象に—	日本國立廣島大學 教育學研究所碩士論文	2000 年 03 月

(二) 期刊論文

	論文名稱	出版處	出版年月
1	台湾人日本語教師の五技能別専門能力に関する調査研究—重要度と達成度の自己評価を中心に (MOST 106-2410-H-128-017)	『政大日本研究』第 20 期, 政治大學日本語文學系, pp.213-243.	2023 年 01 月
2	教師の成長を測る「共通専門能力尺度」の作成—台湾の大学で働く日本語教師を対象として (MOST 106-2410-H-128-017)	『政大日本研究』第 18 期, 政治大學日本語文學系, pp.188-217.	2021 年 01 月
3	教師の成長を測る「五技能別専門能力尺度」の開発研究—台湾人日本語教師用の中国語版尺度の検討— (MOST 106-2410-H-128-017)	『台灣日本語文學報』47 期, 台灣日本語文學會, pp.125-149. 【收錄於 THCI】	2020 年 06 月
4	日本人日本語教師の媒介語使用に関する実態調査—台湾の大学における初級の会話授業の分析を通して— (NSC 101-2410-H-128-032)	『日本語教育研究』第 65 号, 長沼言語文化研究所, pp.131-150.	2019 年 12 月
5	台湾の高校生と大学生が求める日本語教師像 (NSC 102-2410-H-128-013)	『政大日本研究』第 15 期, 政治大學日本語文學系, pp.33-64.	2018 年 01 月
6	大學日語教師專業成長指標 (中文版) 建構之研究 (MOST 103-2410-H-128-025)	『世新日本語文研究』第 9 期, 世新大學日本語文學系, pp.27-50.	2017 年 03 月
7	日本語専攻の高職生が考える「優れた」日本語教師の行動特性	『世新日本語文研究』第 4 期, 世新大學日本語文學系, pp.165-186.	2012 年 03 月

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

8	台湾の大学生が求める日本語教師像—日本語専攻・非専攻による相違—〔顔幸月・渡部倫子〈合著〉〕	『東吳日語教育學報』第33期，東吳大學日本語文學系，pp.1-23.	2009年07月
9	台湾の現職日本語教師が考える「優れた」日本語教師の行動特性—母語別、性別、日本語教授年数別 の検討—〔渡部倫子・顔幸月〈合著〉〕	『世新日本語文研究』創刊号，世新大學日本語文學系，pp.105-124.	2009年04月
10	会話授業における母語使用のあり方についての—考察—教師と学習者へのインタビュー調査を通して —	『世新大學人文社會學報』第九期，世新大學人文社會學院，pp.13-39.	2008年07月
11	台湾人日本語教師の会話授業の分析—インターアクションの観点から—	『東吳日語教育學報』第31期，東吳大學日本語文學系，pp.1-26.	2008年07月
12	日本語の会話授業における教師の母語使用に対する意識—台湾7大学の教師と学習者への縦断的な質問紙調査を通して—	『世新大學人文社會學報』第八期，世新大學人文社會學院，pp.163-198.	2007年07月
13	台湾の大学生が考える「優れた」日本語教師の行動特性に関する調査	『東吳日語教育學報』第30期，東吳大學日本語文學系，pp.1-25.	2007年07月
14	台湾の大学生が求める日本語教師の行動特性—日本語専攻の場合—〔顔幸月・渡部倫子・小林明子・縫部義憲〈合著〉〕	『日本語教育』133号，日本語教育学会，pp.67-76.	2007年04月
15	中国の大学生が求める日本語教師の行動特性—学年による相違—〔小林明子・顔幸月・縫部義憲〈合著〉〕	『広島大学日本語教育研究』第17号，広島大学大学院教育学研究科日本語教育学講座，pp.67-72.	2007年03月
16	日本語の会話授業における教師の母語使用に対する学習者の意識と成績との関係—台湾の大学生の場合—	『日本教科教育学会誌』第29巻第3号，日本教科教育学会，pp.67-76.	2006年12月
17	台湾の大学の日本語会話授業における教師の母語使用に対する意識	『世界の日本語教育』第14号，国際交流基金，pp.207-226.	2004年09月
18	日本語の会話授業における教師の母語使用に対する意識—台湾7大学の質問紙調査から—	『日本教科教育学会誌』第25巻第4号，日本教科教育学会，pp.59-68.	2003年03月

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

19	台湾の大学の日本語会話授業における教師の母語使用に対する意識—学期別の教師と学習者の意識調査に基づいて—	『広島大学日本語教育研究』第 13 号，広島大学大学院教育学研究科日本語教育学講座，pp.59 -66.	2003 年 03 月
20	台湾人日本語教師の母語使用に関する基礎的研究—会話授業の分析を通して—	『世界の日本語教育』第 11 号，国際交流基金日本語国際センター，pp.17-37.	2001 年 06 月
21	台湾人日本語教師の母語使用に関する調査—会話授業を対象に—	『教育学研究紀要』第 45 卷 第二部，中国四国教育学会，pp.414-419.	1999 年 03 月
22	日本語教育への視点	『全国語学教育学会 山口支部研究紀要』第 4 号，全国語学教育学会，pp.233-242.	1998 年 03 月

(三)研討會論文

	論文名稱	學會等（發表地點）	發表年月
1	「大学日本語教師の 21 世紀型スキル尺度」の中国語版作成の試み	<2024 年世新大學「日本學的傳承與創新」學術研討會 會議手冊>（於：世新大學）pp.139-167.	2024 年 11 月
2	五技能別専門能力に対する台湾人日本語教師の自己評価—重要度-パフォーマンス分析による検討—	<2022 年世新大學「日本學的傳承與創新」學術研討會 會議手冊>（於：世新大學）pp.57-77.	2022 年 11 月
3	日中両言語による教師成長尺度の開発—台湾の大学で働く日本語教師を対象として—	<2018 年 日本語教育国際研究大会 発表要旨集>（於：義大利威尼斯大學）pp.374-375.	2018 年 8 月

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

4	大學日語教師專業成長指標（中文版）之建構	<世新 60「日本學」國際學術研討會 會議手冊>（於：世新大學）pp.53-74.	2016 年 11 月
5	初級の会話授業における日本人教師の媒介語使用に関する実態調査—台湾の大学の会話授業を対象として—	2015年度日本語教育学会秋季大会予稿集（於：日本沖繩國際大學）pp.147-153.	2015 年 10 月
6	台湾の高校生が考える「優れた」日本語教師の行動特性—日本語専攻の場合—	<—2011 年—「日本學」學術研討會 會議手冊>（於：世新大學）pp.123-141.	2011 年 10 月
7	台湾の大学の日本語会話授業における教師の母語使用に対する意識	92 學年度第一學期世新大學日文系學術討論會口頭發表（於：世新大學）	2003 年 12 月
8	教師の母語使用に対する学習者の意識と成績との関係—台湾の大学生の場合—	日本語教育学会・中国地区研究集会予稿集（於：日本広島大学）pp.123-129.	2002 年 12 月
9	教師の母語使用に対する教師と学習者の意識—日本語の会話授業の場合—	日本語教育学会秋季大会予稿集，（於：日本高知大学）pp.184-189.	2002 年 10 月
10	台湾人日本語教師の母語使用に関する調査—会話授業を対象に—	中国四国教育学会第 51 回大会（於：日本香川大学）	1999 年 11 月

(四)研究成果 報告書 I（日本科學研究費研究）

報告書名稱		出版年月
1	「日本語教員養成制度の国際調査」『「求められる日本語教員に日本語教員養成課程はどう応えるか」に関する総合的研究』平成 18～20 年度科学研究費補助金基盤研究（B）（課題番号：18320084）研究成果報告書，pp.82-127. 〔縫部義憲・古別府ひづる・顔幸月・渡部倫子・佐藤礼子・李熙卿・牧貴愛・小林明子〈合著〉〕	2009 年 03 月
2	「学校日本語教育における日本語教師が考える教師像—アジアとオセアニア地域を対象に—」『「求められる日本語教員に日本語教員養成課程はどう応えるか」に関する総合的研究』平成 18～20 年度科学研究費補助金基盤研究（B）（課題番号：18320084）研究成果報告書，pp.58-81. 〔縫部義憲・古別府ひづる・顔幸月・渡部倫子・佐藤礼子・小林明子〈合著〉〕	2009.年 03 月

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

3	「学習者が求める日本語教師の行動特性（6）—台湾の大学生の場合—」『日本語教員養成における 実践能力の育成と教育実習の理念に関する調査研究』平成 16～17 年度科学研究費補助金基盤研究（B）（課題番号：16320068）研究成果報告書，pp.116-117.	2006 年 03 月
4	「学習者が求める日本語教師の行動特性の構成概念」『日本語教員養成における実践能力の育成と教育実習の理念に関する調査研究』平成 16～17 年度科学研究費補助金基盤研究（B）（課題番号：16320068）研究成果報告書，pp.94-105. 〔縫部義憲・渡部倫子・佐藤礼子・小林明子・家根橋伸子・顔幸月〈合著〉〕	2006 年 03 月

(五)研究成果報告書Ⅱ（科技部／國科會專題計畫案）

報告書名稱		提出年月
1	21世紀的「日語教師圖像」之研究—以大學的日語教師為研究對象—（NSTC 110-2410-H-128-009）	2024 年 04 月
2	好的日語教師必備行動特質之研究—以高中及大學之教師和學生為研究對象（MOST 109-2410-H-128-033-）【學術性專書寫作計畫】	2022 年 04 月
3	大學日語教師專業成長之研究（Ⅱ）（MOST 106-2410-H-128-017）	2019 年 03 月
4	大學日語教師專業成長之研究（MOST 103-2410-H-128-025）	2016 年 04 月
5	好的日語教師必備行動特質之研究—比較高中與大學的日語教師和學生之想法（NSC 102-2410-H-128-013）	2015年01月
6	分析日籍教師在日話會話課中的「教學行動」與「語言使用」實態—從「母語輔助日語教學」之觀點來探討（NSC 101-2410-H-128-032）	2013 年 10 月
7	高中教師與高中生所認為好的日語教師之行動特質（NSC 99-2410-H-128 -034）	2012 年 04 月
8	「從「師生互動」之觀點來分析、診斷日語會話課—以日本人教師為對象—(第 2 年)」（NSC 97-2410-H-128-030-MY2；2 年期第 2 年，研究成果報告(完整版)），pp.1-19.	2011 年 03 月
9	「從「師生互動」之觀點來分析、診斷日語會話課—以日本人教師為對象—(第 1 年)」（NSC 97-2410-H-128-030-MY2；2 年期第 1 年，期中進度報告），pp.1-8.	2009 年 05 月
10	「高中生所認為好的日語教師之行動特質—利用「共變異數構造分析」來驗證—」（NSC 96-2411-H-128-004），pp.1-21.	2008 年 10 月

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

11	「分析、診斷台灣人日語教師的會話課—從「師生互動」之觀點來探討—」（NSC 95-2411-H-128-002），pp.1-18.	2007年10月
12	「關於日語教師必備特質與資質之研究」（NSC 94-2411-H-128-001），pp.1-15.	2006年10月

(六)專書

專書名稱		出版處	出版年月
1	教師と学習者が考える優れた日本語教師像—台湾の高校と大学の比較を通して—	致良出版社（ISBN 978-986-0754-72-8） 【本書經國科會「學術性專書寫作計畫」補助及學術審查出版】	2022年10月
2	日本語教師の成長を測る自己評価尺度の開発—台湾の大学で働く日本語教師を対象として—	致良出版社（ISBN 978-986-0754-43-8） 【本書經學術審查出版】	2022年09月
3	優れた日本語教師像に関する研究—台湾の教師と大学生を対象として— 〈中譯：關於好的日語教師之研究—以台灣的教師和大学生為研究對象〉	世新大學（ISBN 978-957-8462-83-0） 【本書接受世新大學審查及補助】	2009年09月
4	日本語の会話授業における教師の母語使用に関する研究 〈中譯：教師於日語會話課中使用母語輔助教學之研究〉	世新大學（ISBN 978-957-8462-81-6） 【本書接受世新大學審查及補助】	2009年06月

(七)日本科學研究費補助金研究（共同研究）

計畫名稱		執行期間
1	「求められる日本語教員に日本語教員養成課程はどう応えるか」に関する総合的研究（3/3）（研究代表：中川良雄、課題番号：18320084）	2008年4月至2009年3月 （3年期第3年）
2	「求められる日本語教員に日本語教員養成課程はどう応えるか」に関する総合的研究（2/3）（研究代表：中川良雄、課題番号：18320084）	2007年4月至2008年3月 （3年期第2年）
3	「求められる日本語教員に日本語教員養成課程はどう応えるか」に関する総合的研究（1/3）（研究代表：中川良雄、課題番号：18320084）	2006年4月至2007年3月 （3年期第1年）

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

4	本語教員養成における実践能力の育成と教育実習の理念に関する調査研究(2/2)(研究代表:中川良雄、課題番号:16320068)	2005年4月至2006年3月 (2年期第2年)
5	日本語教員養成における実践能力の育成と教育実習の理念に関する調査研究(1/2)(研究代表:中川良雄、課題番号:16320068)	2004年4月至2005年3月 (2年期第1年)

(八)科技部/國科會專題計畫案(計畫主持人)

計畫名稱		執行期間
1	台灣的大學日語教師專業知能之調查研究(NSTC 113-2410-H-128-008)	2024年8月至2025年7月
2	21世紀的「日語教師圖像」之研究—以大學的日語教師為研究對象—(MOST 110-2410-H-128-009)	2021年8月至2023年7月 (延長1年)
3	好的日語教師必備行動特質之研究—以高中及大學之教師和學生為研究對象(MOST 109-2410-H-128-033) 【學術性專書寫作計畫】	2020年8月至2021年1月 (延長半年)
4	大學日語教師專業成長之研究(II)(MOST 106-2410-H-128-017)	2017年8月至2018年11月 (延長4個月)
5	大學日語教師專業成長之研究(MOST 103-2410-H-128-025)	2014年8月至2016年1月 (延長半年)
6	好的日語教師必備行動特質之研究—比較高中與大學的日語教師和學生之想法(NSC 102-2410-H-128-013)	2013年8月至2014年10月 (延長3個月)
7	分析日籍教師在日話會話課中的「教學行動」與「語言使用」實態—從「母語輔助日語教學」之觀點來探討(NSC 101-2410-H-128-032-)	2012年8月至2013年7月
8	高中教師與高中生所認為好的日語教師之行動特質(NSC 99-2410-H-128-034)	2010年8月至2012年1月 (延長半年)
9	從「師生互動」之觀點來分析、診斷日語會話課—以日本人教師為對象—(2/2)(NSC 97-2410-H-128-030-MY2)	2009年8月至2010年7月 (2年期第2年)

世新大學日本語文學系 顏幸月 教授

10	從「師生互動」之觀點來分析、診斷日語會話課—以日本人教師為對象—(1/2) (NSC 97-2410-H-128-030-MY2)	2008年8月至2009年7月 (2年期第1年)
11	高中生所認為好的日語教師之行動特質—利用「共變異數構造分析」來驗證—(NSC 96-2411-H-128-004)	2007年8月至2008年7月
12	分析、診斷台灣人日語教師的會話課—從「師生互動」之觀點來探討—(NSC 95-2411-H-128-002)	2006年8月至2007年7月
13	關於日語教師必備特質與資質之研究 (NSC 94-2411-H-128-001)	2005年8月至2006年7月